

# 2024年度 活動報告・2025年度 活動計画

## 経済部会

2025年 6月

---

部会長  
須賀秀徳

# 経済部会の役割

## 【基本方針】

主に「経済的視点」で行政や医療機関等へ働きかけ、必要な制度改革等を通じて国民の健康維持増進と医療機器関連産業の健全な発展を推進する。

## 【具体的な取組み】

画像診断分野と放射線治療分野（プログラム医療機器を含む）のイノベーション技術や医療安全技術を中心に、

- 診療報酬上の適切な評価
  - ・ 保険医療材料制度の改革提案
  - ・ 個別医療技術の評価向上（学会提案への協力）
  - ・ 評価引き下げ圧力（費用対効果評価等）への対応
- 診療報酬以外の経済的優遇制度（税制や補助金等）

の獲得を目指し、業界の要望・意見について、関連団体と連携して各種提言等を行う。

# 経済部会の概要（部会内組織構成）

2025年6月5日現在

経済部会本委員会

**経済部会本委員会（部会長 コニカミノルタ株式会社 須賀秀徳）**  
各委員会の横断的な課題対応、JIRA内の上位組織や他の部会、外部団体等対応

診療報酬委員会

**診療報酬委員会（委員長 株式会社根本杏林堂 鍵谷昭典）**  
診療報酬・医療保険制度に関する問題点と課題の検討および行政への提言

放射線治療委員会

**放射線治療委員会（委員長 エレクタ株式会社 磯部徹）**  
放射線治療における診療報酬に関する問題点と課題の検討

税負担控除検討委員会

**税負担控除検討委員会（委員長 富士フイルム株式会社 光城元博）**  
会員企業や医療機関で活用できる税制の紹介や、会員企業の製品自体を優遇税制・補助金に適用させる為の企画および行政・医療関係団体等への提案

SaMD保険政策委員会

**SaMD保険政策委員会（委員長 シーメンスヘルスケア株式会社 細谷昌礼）**  
プログラム医療機器の保険適用等に関する制度上の課題抽出と、関係団体（医機連、AMDD、EBC、関連学会等）との連携も含めた行政等への政策提言

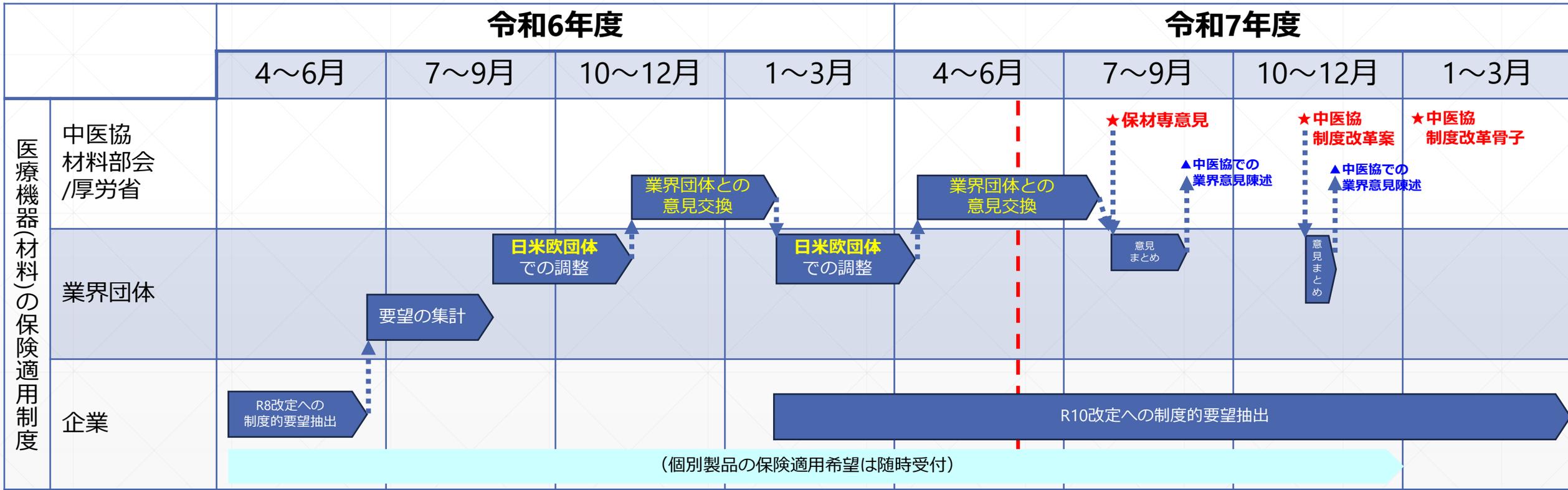
# 2024年度 活動報告

- 2026年（令和8年）診療報酬改定に向けて、画像診断機器、放射線治療機器（SaMD含む）への診療報酬上の評価制度に関する提言・要望を抽出。

テーマ	内容	備考
技術料包括のプログラム医療機器のさらなる予見性向上について	・特定保険医療材料(単回使用医療機器)では評価軸と評価係数が明確、技術料包括のSaMDの評価軸は「既存技術の臨床上の有効性が明らかに向上する場合」のみであり評価係数も不明。	2024改定で不採用（再提案）
医療従事者の労働時間短縮に寄与するSaMDへの加算評価	・特定保険医療材料では加算評価の要素であり、技術料評価の医療機器でも評価を要望。	2024改定で不採用（再提案）
技術料包括のチャレンジ申請の医技評送りの場合の対応について	・保険適用後の医療機器の更なる有用性を証明しチャレンジ申請をする場合、四半期に一度の審査ではなく2年に一度の審査となることから、審査期間の短縮を要望。	保険医療材料等専門組織での審査：四半期に一度 医療技術評価分科会での審査：2年に一度
画像診断の精度向上に資する、AI用画像診断データの提供への診療報酬上の評価	・AI用の画像診断データを提供する医療機関の手間等に相当するインセンティブ付与でイノベーションを促進。	「A245 データ提出加算」類似の制度
AI利用検査数の公表に対する診療報酬制度上の後押し	・AIの利用実態と臨床上的有用性の見える化を行う医療機関の手間等に相当するインセンティブ付与でイノベーションを促進。	
「経済性加算」評価の範囲の拡大	・特定保険医療材料では、既存品と同等の有用性でコストダウン可能な機器へ、その差額の半額を加算。 ・技術料包括の医療機器でも評価を要望。	同等のアウトカムを生ずるが、カウント方法等で技術料が減ってしまう医療技術も制度的課題。
SaMDを用いた際の診療報酬上の評価について	・「医療の質の均てん化」「働き方改革の促進」「治療待機患者の削減」に寄与するSaMDについて、加算等評価を要望。	
特定保守管理医療機器の長期臨床使用の見直しについて	・メーカーがサポート不能となった医療機器について、患者に対する安全性担保責任の明確化を要望。	再製造SUDなどはその安全性について患者への文書での説明が義務化。
医療機関と連携した放射線被ばく管理の推進について	・被ばく管理・記録対象機器に対する診療報酬上の後押しを要望。	
医療用ディスプレイ（モニタ）の精度管理に関する評価について	・画像診断用ディスプレイの試験結果と履歴の保存への制度的後押しを要望。	

# 2025年度 活動計画

- 日米欧団体（医機連、AMDD、EBC）と協働し、医療機器業界統一の政策提言を展開。
- 並行して、2028年（令和10年）改定等へ向けた経済的観点での提言/要望テーマを抽出し展開。



ご視聴  
ありがとう  
ございました

**JIRA**

一般社団法人 日本画像医療システム工業会  
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association